第５章　生活

第１　教科目標，評価の観点及びその趣旨等

１　教科目標

具体的な活動や体験を通して，自分と身近な人々，社会及び自然とのかかわりに関心をもち，自分自身や自分の生活について考えさせるとともに，その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ，自立への基礎を養う。

２　評価の観点及びその趣旨

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
身近な環境や自分自身に関心をもち,進んでそれらとかかわり，楽しく学習したり，生活したりしようとする。	具体的な活動や体験について，自分なりに考えたり，工夫したりして，それをすなおに表現している。	具体的な活動や体験によって，自分と身近な人，社会，自然とのかかわり及び自分自身のよさなどに気付いている。

３　内容のまとまり

生活科においては，学習指導要領の内容の（１）～（９）をそれぞれ内容のまとまりとした。

第２　内容のまとまりごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

Ⅰ　第１学年及び第２学年

１　学年目標

(1) 自分と身近な人々及び地域の様々な場所，公共物などとのかかわりに関心をもち，地域のよさに気付き，愛着をもつことができるようにするとともに，集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え，安全で適切な行動ができるようにする。
(2) 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心をもち，自然のすばらしさに気付き，自然を大切にしたり，自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。
(3) 身近な人々，社会及び自然とのかかわりを深めることを通して，自分のよさや可能性に気付き，意欲と自信をもって生活することができるようにする。
(4) 身近な人々，社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに，それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて，言葉，絵，動作，劇化などの方法により表現し，考えることができるようにする。

２　第１学年及び第２学年の評価の観点の趣旨

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
身近な人，社会，自然及び自分自身に関心をもち，進んでそれらとかかわり，楽しく意欲的に学習したり，生活したりしようとする。	調べたり，育てたり，作ったりするなどの活動や学校，家庭，地域における自分の生活について，自分なりに考えたり，工夫したり，振り返ったりして，それをすなおに表現している。	具体的な活動や体験によって，学校，家庭，地域，公共物，身近な自然，動植物，自分の成長などの様子，それらと自分とのかかわり及び自分自身のよさに気付いている。

３　学習指導要領の内容，内容のまとまりごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

（１）「学校と生活」

【学習指導要領の内容】

学校の施設の様子及び先生など学校生活を支えている人々や友達のことが分かり，楽しく安心して遊びや生活ができるようにするとともに，通学路の様子やその安全を守っている人々などに関心をもち，安全な登下校ができるようにする。

【「学校と生活」の評価規準に盛り込むべき事項】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
学校の施設の様子，学校生活を支えている人々や友達，通学路の様子やその安全を守っている人々に関心をもち，楽しく学校生活を送るとともに，安全な登下校をしようとしている。	学校の施設の利用，学校生活を支えている人々や友達とのかかわり，安全な登下校などについて，自分なりに考えたり，工夫したり，振り返ったりして，それをすなおに表現している。	学校の施設，学校生活を支えている人々や友達，及び通学路の様子などが分かり，それらと自分とのかかわりに気付いている。

【「学校と生活」の評価規準の設定例】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
・学校の施設，先生や友達などに関心をもってかかわろうとしている。 ・思いや願いをもって，施設を利用したり遊んだりしようとしている。 ・施設の利用の仕方やマナーを大切にし，楽しく安心して遊んだり生活したりしようとしている。 ・通学路の様子やその安全を守っている人々に関心をもち，安全な登下校をしようとしている。	・行ってみたい場所ややってみたいことを選んでいる。 ・施設の利用や人々とのかかわりについて振り返り，めあてを新たにしている。 ・施設の利用の仕方や友達とのかかわり方，マナーについて考えている。 ・毎日の登下校を振り返り，自分たちの安全を守ってくれる人々に感謝している。	・施設の位置や特徴，役割，学校を支えている人々の存在や働きなどが分かっている。 ・みんなで施設を利用する楽しさやよさに気付いている。 ・学校の施設はみんなのものであること，学校にはみんなで気持ちよく生活するためのきまりやマナーがあることに気付いている。 ・通学路の様子や危険な箇所，安全を守っている施設や人々に気付いている。

（２）「家庭と生活」

【学習指導要領の内容】

家庭生活を支えている家族のことや自分でできることなどについて考え，自分の役割を積極的に果たすとともに，規則正しく健康に気を付けて生活することができるようにする。

【「家庭と生活」の評価規準に盛り込むべき事項】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
家庭生活を支えている家族のこ	家庭生活やそれを支えている家	家庭生活を支えている家族のこ

とや自分でできることなどについて関心をもち，自分の役割を積極的に果たすとともに，規則正しく健康に気を付けて生活しようとしている。	族のこと，自分でできることなどについて，自分なりに考えたり，工夫したり，振り返ったりして，それをすなおに表現している。	とが分かり，自分でできることに気付いている。

【「家庭と生活」の評価規準の設定例】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
・家族のことや家庭での自分の生活を見つめようとしている。 ・家族のために自分でできることをしようとしている。 ・家族の一員として，継続的に自分の役割を果たそうとしている。 ・生活リズムを大切にし，健康に気を付けて生活しようとしている。	・家庭生活を振り返り，家族のことや自分のこと，自分でできることについて考えている。 ・自分でできることや家族が喜ぶことを見付け，家庭生活が楽しくなるように工夫している。 ・家庭生活をよりよくするために取り組んできたことを振り返ったり，交流したりしている。 ・家庭における自分の生活を見直している。	・家庭生活には，それぞれの果たしている仕事や役割があることに気付いている。 ・家庭の温かさ，家族一人一人のよさに気付いている。 ・自分でできることや自分の役割に気付いている。 ・家族の大切さや自分が家族によって支えられていることに気付いている。 ・規則正しく健康に生活することの大切さが分かっている。

（３）「地域と生活」

【学習指導要領の内容】

自分たちの生活は地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所とかかわっていることが分かり，それらに親しみや愛着をもち，人々と適切に接することや安全に生活することができるようにする。

【「地域と生活」の評価規準に盛り込むべき事項】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所に関心をもち，親しみや愛着をもって，人々と適切に接したり安全に生活したりしようとしている。	地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所とのかかわり，人々と適切に接することや安全に生活することについて，自分なりに考えたり，工夫したり，振り返ったりして，それをすなおに表現している。	自分たちの生活は，地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所とかかわりをもっていることが分かり，地域のよさに気付いている。

【「地域と生活」の評価規準の設定例】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
・地域の人々や様々な場所に関心をもってかかわろうとしている。	・行きたい場所や会ってみたい人，してみたいことを決めている。	・地域には様々な場所があり，そこには幼児や高齢者，障害のある人など多様な人々が生

・地域の人々の様子や様々な場所について，見たり，調べたりしようとしている。 ・地域の一員として，マナーを守り，安全に気を付けて活動しようとしている。 ・地域の人々や様々な場所に親しみや愛着をもち，繰り返しかかわろうとしている。	・相手や場に応じた行動について考え，活動の計画を立てたり約束を決めたりしている。 ・その場の状況をとらえ，危険などについて考え，予測している。 ・好きになった場所や親しくなった人々などのことを振り返り，自分なりの方法で表し，友達や地域の人々などに知らせている。	活していることに気付いている。 ・地域には様々な仕事があり，それらの仕事に携わっている人がいることに気付いている。 ・地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所が，自分たちの生活を支えていることが分かっている。 ・親しみや愛着のある場所が増えたり，人々と適切に接したりすることができるようになった自分に気付いている。

（４）「公共物や公共施設の利用」

【学習指導要領の内容】

公共物や公共施設を利用し，身の回りにはみんなで使うものがあることやそれを支えている人々がいることなどが分かり，それらを大切にし，安全に気を付けて正しく利用することができるようにする。

【「公共物や公共施設の利用」の評価規準に盛り込むべき事項】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
公共物や公共施設，それを支えている人々に関心をもち，公共物や公共施設を大切にし，安全に気を付けて正しく利用しようとしている。	公共物や公共施設の利用の仕方を工夫したり，みんなで使うものがあることやそれを支えている人々がいることなどについて，自分なりに考えたり，振り返ったりして，それをすなおに表現している。	身の回りにはみんなで使うものがあることやそれを支えている人々がいることなどが分かり，それらと自分とのかかわりに気付いている。

【「公共物や公共施設の利用」の評価規準の設定例】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
・公共物や公共施設に関心をもって利用しようとしている。 ・適切なあいさつや言葉遣いをしながら，公共施設を支えたり利用したりしている人々と親しみをもってかかわろうとしている。 ・ルールやマナーを大切にし，公共物や公共施設を正しく安全に利用しようとしている。 ・公共物や公共施設，それらを支えている人々に親しみや愛着をもち，大切にしようとしている。	・身の回りにある公共物や公共施設を探し，その利用について考えている。 ・公共物や公共施設を見たり調べたりしながら，みんなが気持ちよく利用できるように，どのような工夫がされているかを考えている。 ・公共物や公共施設の利用を振り返り，自分なりの方法で表し，友達や公共施設を支えている人々などに伝えている。	・多くの人が公共物や公共施設を利用していることに気付いている。 ・身の回りには，みんなで使うものやみんなのための施設があることが分かっている。 ・公共物や公共施設にはそれらを支えている人々がいることが分かっている。 ・みんなで気持ちよく利用するためのルールやマナーがあること，安全に気を付けて正しく利用することが大切であることなどに気付いている。

		・公共物や公共施設を利用すると，自分たちの生活が楽しく豊かになることに気付いている。

（５）「季節の変化と生活」

【学習指導要領の内容】

身近な自然を観察したり，季節や地域の行事にかかわる活動を行ったりなどして，四季の変化や季節によって生活の様子が変わることに気付き，自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりできるようにする。

【「季節の変化と生活」の評価規準に盛り込むべき事項】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
身近な自然，季節や地域の行事に関心をもち，それらとかかわる活動を行うなどして，楽しく生活しようとしている。	四季の変化，季節によって生活の様子が変わることについて，自分なりに考えたり，振り返ったりして，自分たちの生活を工夫し，それをすなおに表現している。	四季の変化や季節によって生活の様子が変わること，それらと自分とのかかわりに気付いている。

【「季節の変化と生活」の評価規準の設定例】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
・身近な自然，季節や地域の行事に目を向け，関心をもってかかわろうとしている。 ・体全体を使って身近な自然と触れ合ったり，思いや願いをもって自然とかかわったりしようとしている。 ・思いや願いをもって季節や地域の行事にかかわる活動を行おうとしている。 ・身近な自然，季節や地域の行事とかかわり，自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりしようとしている。	・諸感覚を使って，身近な自然を観察している。 ・四季の変化や季節の特徴に合わせて，身近な自然とのかかわり方を工夫している。 ・季節や地域の特徴と人々の生活とのつながりを考え，地域の行事とのかかわり方を工夫している。 ・四季の変化や季節と自分たちの生活とのかかわりを振り返り，自分なりの方法で表している。	・身近な自然の様子や特徴に気付いている。 ・季節や地域にちなんだ行事があることに気付いている。 ・季節の移り変わりに気付いている。 ・季節によって生活の様子が変わることに気付いている。 ・季節と自分たちの生活とのかかわりに気付いている。

（６）「自然や物を使った遊び」

【学習指導要領の内容】

身近な自然を利用したり，身近にある物を使ったりなどして，遊びや遊びに使う物を工夫してつくり，その面白さや自然の不思議さに気付き，みんなで楽しむことができるようにする。

【「自然や物を使った遊び」の評価規準に盛り込むべき事項】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての 思考・表現	身近な環境や自分についての 気付き
身近な自然や物を利用した遊びに関心をもち，みんなで楽しく遊ぼうとしている。	身近な自然や物を利用して遊びを考えたり，遊びに使うものを自分なりに工夫したりして，それをすなおに表現している。	遊びや遊びに使うものをつくる面白さ，自然の不思議さ，みんなで遊ぶ楽しさに気付いている。

【「自然や物を使った遊び」の評価規準の設定例】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての 思考・表現	身近な環境や自分についての 気付き
・身近な自然や物を利用した遊びに関心をもって遊ぼうとしている。 ・思いや願いをもって，遊びや遊びに使う物をつくろうとしている。 ・身近な自然や物を使って，遊びや遊びに使う物をつくろうとしている。 ・みんなで楽しく遊ぶために，道具や用具の準備，片付け，整理整頓をしようとしている ・友達とかかわりながら，みんなで楽しく遊ぼうとしている。	・身近な自然や物の中から，遊びを考えたり，使ってみたい物を見付けたりしている。 ・比べたり，試したり，見立てたりして，遊びを工夫している。 ・遊びの約束やルールなどを考え，遊びを創り出している。 ・必要な道具や安全な使い方を考えている。 ・遊びを工夫したり，友達とかかわって遊んだりしたことを振り返り，自分なりの方法で表している。	・身近な自然や物を利用して遊べることに気付いている。 ・遊びの楽しさや遊びを工夫したり遊びを創り出したりする面白さに気付いている。 ・自然の中のきまり，自然の事物や現象の不思議さに気付いている。 ・約束やルールが大切なことやそれを守って遊ぶと楽しいことに気付いている。 ・友達とかかわって遊ぶ楽しさ，友達のよさや自分との違いに気付いている。

（７）「動植物の飼育・栽培」

【学習指導要領の内容】

動物を飼ったり植物を育てたりして，それらの育つ場所，変化や成長の様子に関心をもち，また，それらは生命をもっていることや成長していることに気付き，生き物への親しみをもち，大切にすることができるようにする。

【「動植物の飼育・栽培」の評価規準に盛り込むべき事項】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての 思考・表現	身近な環境や自分についての 気付き
動植物やそれらの育つ場所，変化や成長の様子に関心をもち，生き物に親しんだり，大切にしたりしようとしている。	動物を飼ったり植物を育てたりすることについて，自分なりに考えたり，工夫したり，振り返ったりして，それをすなおに表現している。	生き物は生命をもっていることや成長していること，生き物と自分とのかかわりに気付いている。

【「動植物の飼育・栽培」の評価規準の設定例】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
・身近な動植物に関心をもってかかわろうとしている。 ・動植物の育つ場所，変化や成長の様子に関心をもって，世話をしようとしている。 ・育てている動植物に心を寄せ，繰り返しかかわろうとしている。 ・生き物に親しみをもち，生き物を大切にしようとしている。	・育ててみたい動植物を選んだり決めたりしている。 ・動植物の育つ場所，変化や成長について考え，世話の仕方を工夫している。 ・動植物の立場に立って考え，世話の仕方を工夫している。 ・育ててきた動植物とのかかわりを振り返り，自分なりの方法で表している。	・動植物の特徴，育つ場所，変化や成長の様子に気付いている。 ・育てている動植物に合った世話の仕方があることに気付いている。 ・生き物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。 ・生き物への親しみが増し，上手に世話ができるようになったことに気付いている。

（８）**「生活や出来事の交流」**

【学習指導要領の内容】

自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を行い，身近な人々とかかわることの楽しさが分かり，進んで交流することができるようにする。

【「生活や出来事の交流」の評価規準に盛り込むべき事項】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合うことに関心をもち，進んで交流しようとしている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動について，自分なりに考えたり，工夫したり，振り返ったりしている。	身近な人々とかかわることの楽しさが分かり，互いに交流することのよさに気付いている。

【「生活や出来事の交流」の評価規準の設定例】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
・自分たちの生活や地域の出来事に関心をもち，伝え合おうとしている。 ・伝えたいことを見付けたり，集めたりしようとしている。 ・相手や目的に応じて，伝えたいことを表現しようとしている。 ・楽しく伝え合い，繰り返し交流しようとしている。 ・適切なあいさつや言葉遣いに気を付けて，交流しようとしている。	・誰に何を伝えるかを考え，伝えたいことを選んでいる。 ・多様な手段の中から，相手や目的に応じた伝え方を選び，活用している。 ・これまでの体験をもとに，比べたり，たとえたりして，分かりやすい伝え方の工夫をしている。 ・相手の気持ちを考え，表情やしぐさ，態度などで気持ちを表し，交流している。	・相手や目的に応じた伝え方が分かっている。 ・自分のことや伝えたいことが相手に伝わる楽しさが分かっている。 ・相手のことや相手が伝えたいと考えていることを理解できる楽しさが分かっている。 ・言葉や表情，しぐさなど，多様な伝え方があることに気付いている。

（９）「自分の成長」

【学習指導要領の内容】

自分自身の成長を振り返り，多くの人々の支えにより自分が大きくなったこと，自分でできるようになったこと，役割が増えたことなどが分かり，これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもつとともに，これからの成長への願いをもって，意欲的に生活することができるようにする。

【「自分の成長」の評価規準に盛り込むべき事項】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
自分自身の成長に関心をもち，これまでの生活や成長を支えてくれた人々へ感謝の気持ちをもつとともに，これからの成長への願いをもって意欲的に生活しようとしている。	自分自身の成長を振り返り，これまでの生活や成長を支えてくれた人々，これからの成長について考え，それをすなおに表現している。	多くの人々の支えにより自分が大きくなったこと，自分でできるようになったこと，役割が増えたことなどが分かり，自分のよさや可能性に気付いている。

【「自分の成長」の評価規準の設定例】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
・自分自身の成長に関心をもち，自分の成長を振り返ろうとしている。 ・成長を振り返るために必要な手がかりを見付けたり，集めたりしようとしている。 ・自分自身の成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもち，伝えようとしている。 ・これからの成長への願いをもって，意欲的に生活しようとしている。	・過去の自分自身や出来事を振り返り，現在の自分と比較して考えている。 ・自分の生活や成長について振り返り，自分なりの方法で表している。 ・自分の成長を支えてくれた人々とのかかわりについて考え，感謝の気持ちを表している。 ・自分の成長に希望をもち，これからの生活について考えている。	・自分が大きくなったこと，自分でできるようになったこと，役割が増えたことなどに気付いている。 ・自分の成長を支えてくれた人々の存在に気付いている。 ・優しい気持ち，他者への思いやり，我慢する心など，内面的な成長に気付いている。 ・自分自身のよさが分かり，これからも成長できることに気付いている。